

第38回全国公民館研究集会
第53回東海北陸公民館大会
第8回岐阜県社会教育推進大会
開 催 要 項

1. 趣 旨

「つどい」・「まなぶ」・「つながる（むすぶ）」という基本的な役割を担い、公民館等は様々な学習活動の支援、また、交流の場の提供等を通して地域社会の発展に貢献してきた。近年では、さらに「おこす＝興す」という使命を担うとも言われる。公民館等での学びを自身の殻に留めることなく、発信することが求められているのであり、換言すれば、身に付けたことを「生かす」とことと捉えることができよう。

しかし、私たちを取り巻く地域社会に目を向ければ、大きく変化している現実がある。少子・高齢化や人口減少、都市化・過疎化の進行、家族形態の変化、価値観やライフスタイルの多様化、人間関係の希薄化・孤立化、さらには防災の問題等々が指摘され、地域の連帯感や教育力の低下が極めて重要な課題として顕在化している。

こうした社会背景を踏まえつつ、地域住民が生涯にわたって自ら学び自らの能力を開発し、生きがいもてる地域の暮らし・地域のコミュニティを築くことはきわめて重要である。また、「絆」で結ばれた地域社会の醸成とその一員として参画する「地域社会人」を育てるとともに、地域・学校・家庭、加えて企業や自治体等の連携強化のもと、地域及び家庭の教育力を向上させることは不可欠である。

今こそ公民館等の基本的な役割を見直し、地域社会の課題を的確にとらえ、地域の確かな絆を再生すべく、改めて取り組むことが肝要である。公民館等がこれまでに築いた「人づくり・地域づくり」の成果を生かし、社会教育委員連絡協議会をはじめ、社会教育関係者と一体となって地域の絆をより一層深める取組を探究したい。

全国公民館研究集会とブロック公民館大会との併催の初年度となる節目の年、決意を新たにし、ここに東海北陸各県の公民館関係者をはじめ、社会教育・生涯学習関係者が一堂に会し、研究討議を通して研鑽を深める。そして、変貌しつつある地域社会に毅然とした態度で臨み、今後の公民館等の活動を一層充実させたい。

2. 大会主題 より深めよう 地域の絆
3. 開催日 平成28年10月20日（木）・21日（金）
4. 会 場 飛騨・世界生活文化センター = 2日間とも同じ会場
〒506-0032 高山市千島町900-1
Tel : (0577)37-6111 (代表) Fax : (0577)35-2251
E-mail : hida-consortium@hida-center.jp
5. 主 催 公益社団法人全国公民館連合会 東海北陸公民館連合会 岐阜県公民館連合会
岐阜県社会教育委員連絡協議会
6. 後援（予定） 文部科学省 石川県教育委員会 三重県教育委員会 福井県教育委員会
愛知県教育委員会 富山県教育委員会 岐阜県 岐阜県教育委員会 高山市
高山市教育委員会 （一社）飛騨・高山観光コンベンション協会
7. 協賛（予定） 岐阜県市長会 岐阜県町村会 岐阜県市町村教育委員会連合会
8. 参加者 公民館等関係者 社会教育委員 教育委員 社会教育・生涯学習関係職員
社会教育団体関係者 青少年育成団体関係者 学校教育関係者 等 裏面に続きます。

9. 日程

【第1日】 全体会・・・10月20日（木）

12:30 13:00 13:30 14:20 15:00 15:10 16:10 16:20 16:40 17:30

受付	アトラク ション	開会行事 表彰式	文部科学省 施策説明	休憩	記念講演	閉会 行事	移動	分科会 運営会議
----	-------------	-------------	---------------	----	------	----------	----	-------------

※アトラクション・・・飛騨春慶弦楽器四重奏（名古屋芸術大学（高山市連携協定大学）の皆様）

※記念講演・・・・・・演題：「流水の伝言 ～アザラシの赤ちゃんと地球温暖化～」

講師：小原 玲（おはら れい）氏（動物写真家）

- ・1961年、東京都生まれ。
- ・米国写真通信社の報道写真家として活躍。
- ・アザラシの赤ちゃんとのお会いを契機に、動物写真家に転身。小学校教科書「国語1下」（教育出版）にシロクマの写真物語が採用されている。
- ・20年以上に及ぶカナダの流水の取材を通して、地球温暖化による流水の異変を目撃、それを伝える活動を続けている。
- ・主な著書や写真集として、『アザラシの赤ちゃんが教える地球温暖化』、『ほたるの伝言』（いずれも教育出版）など多数。
- ・TV出演も数多く、「ハイビジョン特集」（NHK）、「奇跡の地球物語」（テレビ朝日）、「夢の扉～next door」, 「天才！志村どうぶつ園」（日本テレビ）、「マツコ&有吉怒り新党」（テレビ朝日）など。

【第2日】 分科会・・・10月21日（金）

9:00 9:20 11:50 12:00

受付	分科会	閉会
----	-----	----

10. 分科会一覧

※会場（部屋）については、参加申込み状況を踏まえて決定。

	分科会名	主 題	協議の視点	会 場
1	公民館等の管理・運営	時代の要請に応じた公民館等の管理・運営のあり方	○公民館等の管理・運営課題と解決への取組 ○幅広い世代の参画と運営	飛騨・世界生活文化センター (全体会・分科会とも)
2	地域づくり	地域コミュニティの拠点としてのあり方	○伝統文化の保存・継承 ○まちづくり・人づくりの拠点としての役割	
3	家庭・地域・学校等との連携	家庭・地域・学校をつなぐ活動・取組のあり方	○家庭・地域・学校をつなぐ活動の工夫と推進 ○地域の人材の活用	
4	青少年育成と支援	青少年の社会参画を促す活動のあり方	○地域活動と青少年の育成 ○青少年の発想を大切にされた社会参画への支援	
5	地域防災	「共助」に基づく地域防災のあり方	○防災拠点としての工夫と活動 ○地域住民の防災意識高揚と取組	
6	少子・高齢社会への対応	少子・高齢社会への対応のあり方	○高齢者の自立と生きがいの支援 ○助け合い・支え合いの地域連携の工夫	